

早速、語源による単語力アップ法の概要を説明します。その前に少しだけ漢字クイズにお付き合いください。

問1：次の漢字のよみがなを記入せよ。

- ① 鯰
- ② 鱈
- ③ 鱈

さて3つめは何と読むのでしょうか？ わからない人も多いでしょうが、この漢字が読めなくてもわかることがあります。そこで次の問題です。

問2：「鱈」という漢字は何を表すと推測できるか。

- ① 虫の種類
- ② 鳥の種類
- ③ 魚の種類

この正解は、間違いなく「③魚の種類」でしょう。なぜかと聞かれれば、「魚」という字があるからだ」とみなさんは言うでしょう。このように私たち日本人は漢字の偏やつくりから、その漢字が何を意味するかわかることがあります。これは英語にも言えることなのです。では具体的に例を使って説明します。ちなみに、③のよみがなは「エソ」（かまぼこの材料に使われる）です。

さて、漢字クイズの魚を英語で言うと、以下のようになります。

- ① **catfish** (ナマズ)
- ② **codfish** (タラ)
- ③ **lizardfish** (エソ)

このようにすべて fish で終わります。③の lizardfish というのは欧米人なら誰でも知っているといった単語ではありませんが、英語圏の人が見れば魚を意味するというのが一目瞭然なのです。では、もっと実用的な単語を例にとってみましょう。

■ international(国際的な)

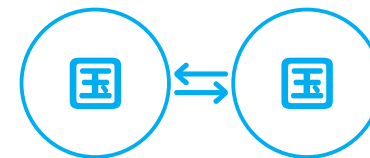
inter-nation-al

まず international という単語は、上のように3つの部品に分解できます。そして、それぞれの部品は次のような意味です。

inter- (～の間で)

nation (国)

-al (形容詞をつくる)



つまり、「国と国の」という意味なのです。その自然な訳語が「国際的な」という日本語なわけです。nation は「国」という意味の単語です。inter- (～の間で) と -al (形容詞をつくる) は単独では存在しません。inter (埋葬する) という単語がありますが、語源は別なので international の inter- とは関係ありません。そして inter- のように頭にくっつくものを **接頭辞** (prefix)、-al のようにお尻にくっついて品詞を決めるものを **接尾辞** (suffix) といいます。英語の単語の約50パーセントはラテン語、約10パーセントは古代ギリシャ語に由来します。そして、これを合わせた約60パーセントの単語は international を分解したように語源的に分解できるのです。ただしその60パーセントの全てが「接頭辞+単語+接尾辞」のようになるわけではありません。接頭辞・接尾辞の他に単語を構成する要素の1つに **語根** (radix) と呼ばれるものがあります。例を挙げてみましょう。ラテン語に *rumpere* という単語があります。これは英語に入って -rupt- という語根になりました。具体的には、次のような単語の語源となりました。

【動作関係】

1 mov・mot・mob・mom 【動く】

ラテン語 *movēre* (動かす・かき回す・感動させる) より

move [mú:v]	動く・感動させる
commove [kəmu:v]	攪乱する・動揺させる com (一緒に) → 一緒に動かす → 混乱させる
remove [rimú:v]	取り除く re (再び) → 元々あるものを再び動かす
motion [móu:fən]	移動・運動 ion (名詞化)
motor [móutə]	モーター・原動力 or (名詞化) → 動かすもの
motorcycle [móutərsáikl]	オートバイ cycle (一巡) → 動く円
promote [prə móut]	昇進させる・促進する pro (前に) → 前に駆りたてる
commotion [kə móu:fən]	動乱・激動 com (一緒に) → 一緒に動かすこと → 騒ぎを起こすこと
remote [rimóut]	遠く離れた re (後ろに) → 後ろに動かされた → 遠くにやられた

demote [dimóut]	階級を下げる・降格させる de (下に) → 下に動かす
motivate [móutəvèit]	動機を与える ate (動詞化)
emotion [imóu:fən]	感情・感動 e=ex (外に) → 外へ動かされたもの
motive [móutiv]	動機・動因・原動力となる ive (名詞化・形容詞化)
motif [moutif]	モチーフ・(芸術作品の)主題 フランス語より → 芸術作品で動機となった中心的な思想
leitmotif [láitmoutif]	(芸術作品で)繰り返し現れる主題 leit (ドイツ語:導く) → 指導的な役割の motif (モチーフ)
mutiny [mjú:təni]	反抗・反乱・暴動 「運動」が原義
mobile [móubəl]	可動性の ile (形:可能) → 動くことができる
automobile [ətaməbəl]	自動車 auto (自分で) → 自分で動くもの
mob [máb]	暴徒・愚民 ラテン語 <i>mōbile vulgus</i> (移動する群衆・心の動きやすい群衆) の短縮形
mobocracy [móbəkrəsi]	衆愚政治 cracy (政治・支配) → 愚民による政治
mobilize [móubəlaiz]	動員する・結集する ilize (動詞化) → 動ける状態にする

形容詞

154

nov・neo

【新しい】

ラテン語 *novus* (新しい・若い) より
ラテン語 *novāre* (新しくする) より

novel

[návəl]

新鮮な・奇抜な

novel

[návəl]

小説

ラテン語 *novella narrātiō* (新しい種類の話) の短縮形が、イタリ
ア語より英語に入った。

novice

[návis]

初心者

ice (名詞化)

novitiate

[nouvíʃiət]

見習い期間

ate (名詞化)

nova

[núuvə]

新星

supernova

[sù:pərnóuvə]

超新星

super (超)

innovate

[ínəvèit]

刷新する・革新する

in (中に) / ate (動詞化) → 新しいという概念の中に入れる

renovate

[rénəvèit]

修復する・回復する

re (再び) / ate (動詞化) → 再び新しい状態に戻す

neoclassic

[ni:ouklæsik]

新古典派の

classic (古典派の)

neon

[ni:ən]

ネオン

on (元素) → ネオンが発見されたのは 1898 年で、この当時「新しい」という意味で命名された。

neonate

[néənèit]

新生児

nat (生まれる) / ate (名詞化)

neologism

[ni:ələdʒizəm]

新語

log (言葉) / ism (名詞化) → 新しい言葉 (造語)

new

[nju:]

新しい・新鮮な・奇抜な

古英語 *nēowe* より

155

grav・griev

【重い】

ラテン語 *gravis* (重い・困難な) より

gravity

[grævəti]

重力・引力・重さ

ity (名詞化)

grave

[grév]

重い・厳粛な

cf. 「墓」を意味する *grave* は古英語 *græf* (墓) より。「彫刻する・銘記する」の *grave* は古英語 *grafan* (掘る) が語源で、両単語は同じ綴りだが語源は別。

gravid

[grævíd]

身重の・妊娠している

id (形容詞化)

人間

182

hum・hom

【人間・土地】

ラテン語 *humus* (大地・地方) より
ラテン語 *humāre* (埋める・埋葬する) より

human

[hju:mən]

人間・人間の・人間らしい
「地上のもの」が原義

humanism

[hju:mənɪzəm]

人間主義・人本主義
ism (主義)

humanity

[hju:mænəti]

人間性・人類・人道
ity (名:状態)

humanitarianism

[hju:mænətɪəriənɪzəm]

人道主義・博愛主義
ism (主義) → 人間であること

humane

[hju:méin]

人間味のある・慈悲深い

humanize

[hju:mənaɪz]

人間らしくする・教化する
ize (動詞化)

dehumanize

[di:hju:mənəɪz]

人間性を奪う・機械化する
de (離れて) / **ize** (動詞化) → 人間から離れる

superhuman

[sü:pərhju:mən]

人間の域を超えた・超人的な
super (超えた) → 人間を超えた

homicide

[háməsəɪd]

殺人
cide (殺す) → 人を殺すこと

hominid

[hámənid]

〈人類学〉ヒト
id (名詞化)

homage

[hámɪdʒ]

尊敬・敬意・主従の関係
age (名詞化) → 人に仕えること

humor

[hju:mər]

ユーモア・こっけい
or (名詞化) → 湿ったもの → 気分をよくするもの
乾いた気候のヨーロッパでは、人の気質を左右するのは湿気だと考えられてきた。昔、**humor**は「体液」を意味した。

exhume

[ɪgzju:m]

(死体を)発掘する・復活させる
ex (外に) → 土地から外に出す

inhume

[ɪnhju:m]

(死体を)埋葬する
in (中に) → 土地の中に入れる

humble

[hámbl]

身分の低い・粗末な・謙虚な
地面低く暮らす → 質素な

humid

[hju:mɪd]

湿った
id (形容詞化) → 地面に置かれた (低い地面の上は湿っていて水蒸気が多いので)

humidify

[hju:mɪdɪfaɪ]

湿らせる
ify (動詞化) → 地面に置く (低い地面の上は湿っていて水蒸気が多いので)

humiliate

[hju:mɪliət]

侮辱する
ate (動詞化) → 相手を低いところ (地面) に置く

humility

[hju:mɪləti]

謙遜・謙虚・卑下
ity (名:状態) → 自分を低いところ (地面) に置いた状態